

定期監査の結果に基づく措置

(令和5年2月1日実施)

学校教育部 指導課

調査事項	支出について
指摘事項	支出について、平成30年度から令和3年度分の英語スピーチコンテスト審査員謝金が令和4年度予算より支出されており、会計処理として適正を欠いているので、地方自治法における会計年度の独立の原則に基づき適正な事務処理をされたい。
措置	<p>謝金の支出の遅延については、担当者及び関係職員に対し再発防止に努めるよう指導を行いました。</p> <p>今後は、予算化している報償費の一覧及び事務マニュアルを作成し、執行時期の確認と点検を実施いたします。事業担当者と経理担当者を中心に課内で執行状況の共有及び確認のうえ、会計年度の独立の原則に基づき、適正な事務処理を行ってまいります。</p>

定期監査の結果に基づく措置

(令和5年2月15日実施)

美術館

調査事項	郵券等について
指摘事項	<p>市営駐車場回数券について、次の事項に不備が見受けられたので、倉敷市財務規則に従い適正な事務処理をされたい。</p> <p>(1)使用簿は作成されていたが、現物の残数と照合した結果、100円券8枚、500円券2枚の不足が生じていた。</p> <p>(2)残数について、定期的な確認がなされておらず、令和4年度の購入数が過大であった。</p> <p>(3)使用に際し、配布先や用途の記録がなされていなかった。</p>
措置	<p>市営駐車場回数券について、すでに駐車券使用簿の様式を改め、所属長の確認欄を設けるなど、所属長が確認を行う体制に改善を行うとともに、関係職員に指導を行いました。</p> <p>以降は、払出及び受入の担当者を決め、残数の確認を適宜行うとともに、毎月、所属長が残数確認を行います。</p> <p>また、購入する際には使用見込み数を十分確認し、不必要な枚数を購入することがないように、計画的な予算執行に努めるとともに、配布先を記録する一覧表を作成します。</p> <p>今後は、倉敷市財務規則に従い、適正な管理に努めてまいります。</p>